

第21回全日本ハイシニア大会埼玉県予選会 大会要項

埼玉県ソフトボール協会
会長 菅原 文仁

1. 主催 埼玉県ソフトボール協会
2. 後援 さいたま市、さいたま市教育委員会、さいたま市スポーツ協会
3. 主管 埼玉県ソフトボール協会中央支部、さいたま市ソフトボール協会
4. 協賛 内外ゴム株式会社・ナガセケンコー株式会社
5. 期日 令和8年6月6日(土)、6月13日(土) 予備日 6月20日(土)
6. 会場 さいたま市荒川総合運動公園 ソフトボール場 C面・D面・E面・F面
7. 参加資格 (イ) 2026年度(公財)日本ソフトボール協会に加盟登録(種別:ハイシニア)したチーム。
(ロ) 各支部の予選会を経て出場権を得たチームおよび支部推薦のチーム。
8. チーム編成 (イ) チーム編成は、監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。
但し、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手人数に含まれる。
(ハ) トレーナー1名のベンチ入りを認める。
(ニ) スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
(ホ) チームの中に次の①～⑤のいずれかの資格を有する公認指導者がいること。
①公認ソフトボールコーチ1 ②公認ソフトボールコーチ2
③公認ソフトボールコーチ3 ④公認ソフトボールコーチ4
⑤公認ソフトボールスタートコーチ
尚、公認指導者は、試合当日に(公財)日本スポーツ協会発行の認定証および本人確認できる資料(顔写真付き)を携帯すること。
9. 申込方法 出場資格を得たチームは、別紙「大会参加申込書」に必要事項を記入の上、
5月15日(金)必着にて、下記まで郵送またはメールで申し込むこと。
埼玉県ソフトボール協会中央支部 事務局長 岡田 貢
〒330-0855 埼玉県さいたま市大宮区上小町1310-3
電話: 080-6500-0862
メール: mitsuguokada@jcom.home.ne.jp
10. 参加費 1チーム16,000円(大会当日、受付時にお支払いください)
11. 競技規則 2026年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによるトーナメント方式とする。
12. 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定新意匠ゴム製12インチ球(ナガセケンコー(株)製)とし、主催者が準備する。
13. 試合時間 試合制限時間は70分とする。ただし、決勝戦のみ90分とする。
尚、大会の運営上制限時間を短縮する場合がある。
14. 大会日程 初日・2日目共 午前 8時30分～ 受付
午前 9時30分～ 第1試合開始予定
15. 代表者会議 開催しない。代理抽選会を令和8年5月23日(土)午後3時より、中央支部内にて行う。
抽選の結果は、埼玉県協会および中央支部のホームページに掲載する。
16. 代表権 本予選会で第1位となったチームは、鹿児島県鹿児島市で令和8年10月23日(金)から10月26日(月)に開催される全国大会への埼玉県代表権を得る。
17. 開閉会式 開閉会式は行わない。
18. 表彰 表彰状および認定証の授与は、試合終了後に当該球場にて行う。
第1位のチームには、代表権の認定証および表彰状を授与する。
第2位および第3位チームには、表彰状を授与する。
19. その他 (イ) 役員、選手の傷害、物損等については、主催者側は一切の責任を負わない。
また、参加する全ての選手・チーム関係者は、スポーツ傷害保険に加入していること。
(ロ) 雨天その他による開催決定については、大会当日の午前7時以降各チームの代表者が、下記に問い合わせること。
1. チーム 中澤 芳春 090-3330-5635
2. 役員・審判・記録 吉田 忠男 080-8718-8728
尚、午前6時20分以降に、中央支部ホームページの「雨天判定」に掲載します。
(ハ) 施設入場は、8時20分以降となります。時間迄は、駐車場でご機願います。
(ニ) 大会の写真を、ホームページ等へ掲載することをご承知願います。
(ホ) その他特別ルールがある場合は、受付時に連絡致します。

以上



**荒川総合運動公園
施設内案内図**



【施設利用時間】

- 開門時間 8:00
- 施設入場時間 8:20 (時間前は、入場せずに駐車場等に待機)
- 施設利用開始時間 9:00 (時間前は、グラウンド内には立ち入らない)

★公園施設内は、指定場所以外禁煙です。厳守して下さい。

令和8年度 競技上の注意（制限時間適用あり）

埼玉県ソフトボール協会

【埼玉県大会（予選会）、支部大会（予選会） 革・ゴム共用（小学生含む）】

大会名	第21回全日本ハイシニア大会埼玉県予選会
-----	----------------------

1. 開・閉会式【開・閉会式は行わない】

- (1) 開・閉会式には、各チーム員は正規の服装で全員参加すること。
- (2) 各チームは、チーム旗、または協会（連盟）旗を持参すること。
- (3) プラカードを持参すること。但し、大会主催者側で用意する場合は、この限りではない。

2. 試合

2-1. 競技上のルール

試合は、原則として本年度の（公財）日本ソフトボール協会のオフィシャル・ルールに基づき行うものとする。

但し、大会規定により別途定められる事項については、これを優先する。

2-2. 途中棄権・無届棄権

- (1) 当大会開催中、途中棄権したチームは、本年度の同種目大会の出場を認めない場合もある。また、次年度の同種目の登録は認めない場合もある。
- (2) 雨天時を含め、試合当日無届で試合を棄権した場合、出場停止処分等の罰則を受けることがある。

2-3. チーム員

ベンチに入れる人員は、本年度（公財）日本ソフトボール協会に登録されている監督（1名）・コーチ（2名）・スコアラー（1名）・選手（25名以内）とする。（大会要項に準ずる）

2-4. 試合開始

試合開始予定時刻前であっても、前の試合終了後30分以内に次の試合を開始する。

2-5. 打順表

- (1) チーム員は、当日第1試合の場合は試合開始予定時刻の30分前までに集合し、打順表を当該球場審判員に提出すること。
- (2) チーム員は、当日第2試合以降の場合は、前の試合の3回終了時または試合開始より30分経過時に集合し、打順表を当該球場審判員に提出すること。
- (3) 連続試合となる場合は、前の試合終了後すみやかに打順表を当該球場審判員に提出すること。
- (4) 打順表は、埼玉県ソフトボール協会用を用いるものとする。
また、控え選手を含め、選手全員には「ふりがな」を付けること。
- (5) 打順表に記載のない控え選手は、当該試合に出場することはできない。

2-6. フィールドイング

フィールドイングは、打順表記載のメンバーで後攻チームより5分間行うものとする。

但し、大会運営の都合により、時間の短縮または行わないことがある。

2-7. 制限時間

- (1) この大会は制限時間を適用する。
 - ① 本大会（予選会）は、試合時間70分とする。但し、決勝戦のみ90分とする。
 - ② 大会運営の都合上、時間を短縮する場合がある。
- (2) 制限時間を経過した後、新しいイニングに入らない。
- (3) 制限時間を経過し、後攻チームが先攻チームより得点が多い場合は、打者が打撃を完了した時点で試合を終了する。
- (4) 制限時間を経過して同点の場合、それ以降のイニングは「タイブレーク」を適用する。
県予選会、県大会関係なく、全種別、全試合（県男子リーグを除く）を通して、「タイブレーク」は2回までとし、決着がつかない場合は抽選方式で勝敗を決する。
 - ① 当該審判員立ち会いの下、両チームの選手はホームプレートを挟んで最終打席順に整列する。

- ② 球審が18枚のカードを扇形に持ち、先攻チームより交互に選ばせる。
- ③ 抽選カードは開封せず、1.3塁塁審が9名のカードをそれぞれ回収する。
- ④ 回収後、選手をベンチに戻し両チームの監督（代行）を呼び、相手チームの開封に立ち合わせる。
- ⑤ ○×の結果を確認後、改めて両チーム選手全員（控え含む）を整列させ、勝ちチームを発表し球審が「ゲーム」をコールする。（注意）○×の数は発表しない。

2-8. 得点差コールドゲーム

- (1) 得点差コールドゲームは、（公財）日本ソフトボール協会オフィシャル・ルールに基づき行うものとする。（3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じたとき）
- (2) 得点差コールドゲームは、準決勝、決勝にも適用する。

2-9. 打ち合わせ

- (1) 攻撃側の打合せは、1イニング中一度限りである。
- (2) 守備側の打ち合わせは、制限時間内で三度までとし、以降（タイブレイク）は1イニング中一度に限り行うことができる。

3. 開始時間・球場の変更

- (1) 雨天の場合でも日程の都合上、開始時間・球場を変更し、試合を行う場合がある。大会本部の指示に従うこと。
- (2) 試合の進行状況およびグラウンドコンディションにより、中止または開始時刻・球場を変更する場合がある。大会本部の指示に従うこと。

4. 用具

- (1) この大会は、金属スパイクの使用を不可とする。
- (2) 打者、走者、次打者は、両耳当てのあるヘルメットを着用しなければならない。
- (3) 1・3塁のベースコーチは、ヘルメットを着用することが望ましい。
尚、生涯種別（埼玉県は適用）及び高校生以下は、着用しなければならない。
（注1）捕手用ヘルメットはJSA検定マークが入っているものを着用しなければならない。
- (4) 捕手は、ボディプロテクタ、スロートガード付きマスク、および捕手用レガースを両足に着用しなければならない。
（注2）捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。
- (5) 競技用具は、当該球場審判員が確認するが、規格以外の用具および危険と考えられる用具は、当該球場審判員が預かるものとする。預かった用具は、当日の試合終了後に返却する。
- (6) ロジンは、各チームで用意すること。
但し、試合に使用する際は、当該球場審判員に確認を受けなければならない。

5. その他

- (1) 審判員の判断に基づく判定に、抗議は許されない。
但し、ルールの適用上の疑義については、監督に限り質すことができる。
- (2) 球場内でのピッチング練習は、危険防止のため、外野方向に向かって行うこと。
なお、競技場内のいかなる場所で投球練習をするときでも、捕手は捕手用ヘルメットとスロートガード付きマスクを着用しなければならない。着用するように審判員から指導された場合は、従わなければならない。
- (3) 場外へのファウルボールは、攻守に関係なくベンチ側のチーム員が処理して、当該球場競技員に手渡すこと。
- (4) 球場内では、ベンチを除きグラウンドコート等を着用しないこと。
但し、特段の事情により、当該球場審判員が認めた場合は、この限りではない。
- (5) 公認指導者は、（公財）日本スポーツ協会発行の認定証・登録証の原本か写しを携帯する。
- (6) スポーツマンらしくない言動は厳禁する。言動によっては、退場処分等の罰則を適用する。
また、自チームの応援者からの言動についても、チーム代表者はその責を負うものとする。
- (7) 公園施設内での喫煙は、施設指定場所以外では禁煙とする。
- (8) 荒川総合運動公園は、グラウンド外の芝生区域でのバッティング練習を禁止します。
- (9) 施設内に於て、煙草・ゴミの投げ捨ては行わないこと。公共施設の利用であることを認識し、ゴミは持ち帰り、施設内の美化に留意しなければならない。
- (10) 試合終了後のグラウンド整備、撤収（片付け）に、ご協力ください。

以上

スピーディな試合進行に
ご協力をお願いします。

令和8年4月28日
担当競技員 吉田 忠男

大会参加申込書

第21回全日本ハイシニア大会埼玉県予選会

チーム名

所属市町村協会(連盟) ()

種別

ハイシニア

連絡責任者

	〒	-
住所	_____	
氏名	_____	印
電話	-	-
携帯	-	-

参加を申込みいたします。
令和 年 月 日

上記チームの出場権を認めます。

埼玉県ソフトボール協会

(県東・県西・県南・県北・中央) 支部長 _____ 印

埼玉県ソフトボール協会

会長 菅原文仁 様

【申込書先】

〒330-0855

埼玉県さいたま市大宮区上小町1310-3

埼玉県ソフトボール協会中央支部事務局 岡田 貢

電話 080-6500-0862

メール mitsuguokada@jcom.home.ne.jp

申込み締切り : 令和8年5月15日(金)